

平成23年度

学力向上推進事業  
「授業改善推進校」

# 実践発表会

中学校による実践発表  
(言語・数理運用科)

広島市立日浦中学校  
平成23年12月27日(火)



# 学校教育目標

確かな学力と豊かな心を持ち、  
地域を愛し、健康でたくましい生徒の育成

## 目指す学校像

- ・学力の向上を目指し、わかる授業の確立に努める学校
- ・生徒が楽しく生き生きと学び活動する活気のある学校
- ・情報発信に努め、保護者、地域から信頼される学校
- ・生徒と教職員が信頼で結ばれた学校

## 研究テーマ

確かな学力定着のために小グループ活動を取り入れた授業の工夫改善を図る。

～ ひろしま型カリキュラムの言語活動を生かして～

## テーマ設定の理由

### 本校生徒の実態

全国学力・学習状況調査や広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果において、各教科とも大きく平均を下回り、学力的に厳しい状況にある。

特に数学の思考力を問う問題に対して、苦手意識を持つ生徒が多い。

学習に対して意欲を持たない生徒の割合が多い。

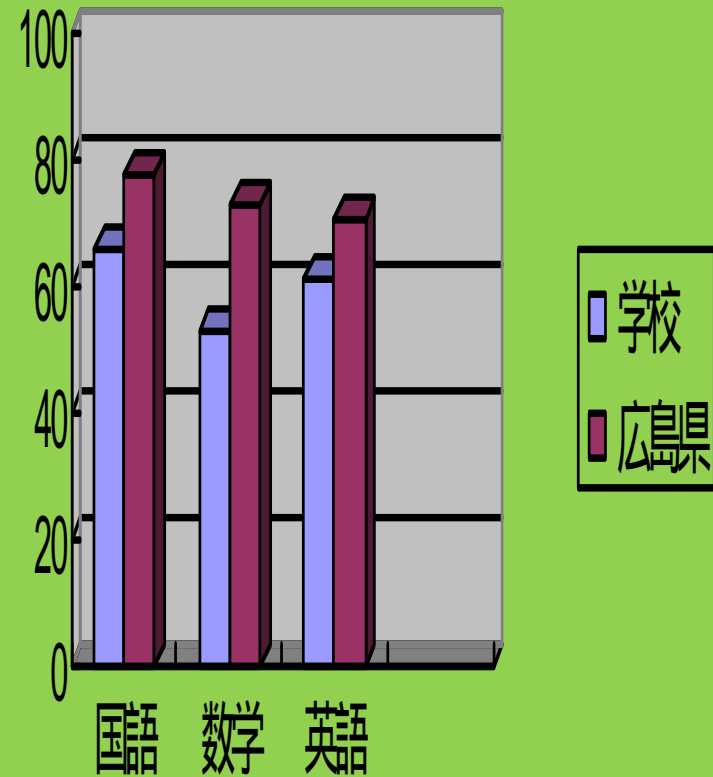
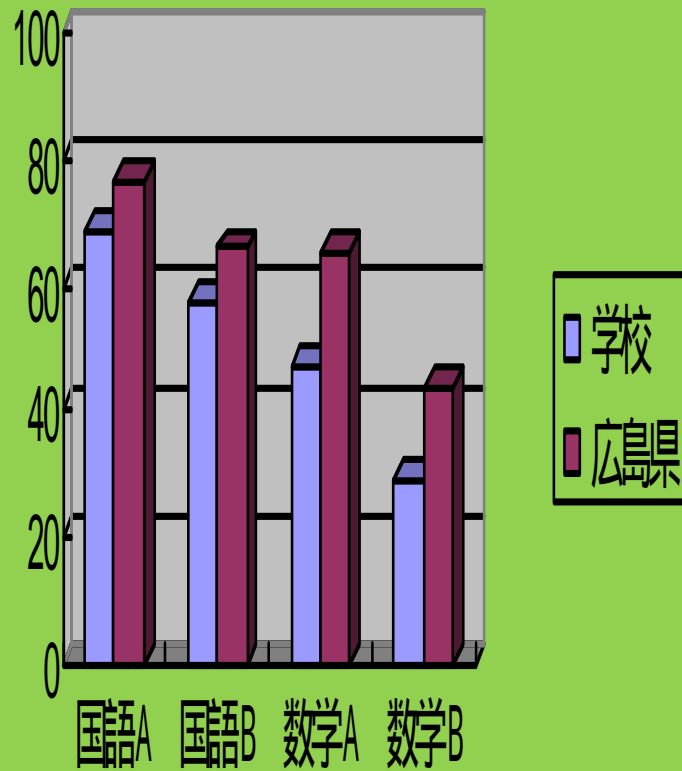
このような実態から、授業改善をすることで生徒の意欲を高め、学力定着を図ること・数理運用能力を育てることの2点を中心課題と考えた。

### 研究仮説

「ひろしま型カリキュラム言語・数理運用科」を核として全教科の授業改善を行い、言語活動を充実させれば、生徒の思考力を育成させることができるであろう。

# 生徒の実態

(平成22年度全国学力・学習状況調査,  
広島県「基礎・基本」定着状況調査結果より)



# 本校の授業改善のポイント

- 1 小グループ活動を効果的に取り入れる。
- 2 思考力・判断力を問う発問を授業の中心に据える。
- 3 相手や目的に応じてわかりやすく説明させる。
- 4 発表者の説明を自分の考えと比較しながら聞かせる。

## 取り組み方法（言語・数理運用科を核として）

- ・ 授業改善のポイントを全教科・全領域で取り組む。
- ・ 授業研究を行い、全体で研修する場を設ける。
- ・ 全教職員が研究推進にかかわり、交流する。

# 具体的な取り組み

## 言語・数理運用科に係わる研修

校内研修会(小中連携教育研究会)

小中連携による学力向上を図る授業改善ポイント

～「言語・数理運用科」の授業展開を手がかりとして～

広島大学大学院教育学研究科教授

小原 友行 先生

思考力・判断力・表現力を育てる指導法の工夫改善

広島市立川内小学校指導教諭

新田 典士 先生

# 具体的な取り組み

## 意識調査・実態調査

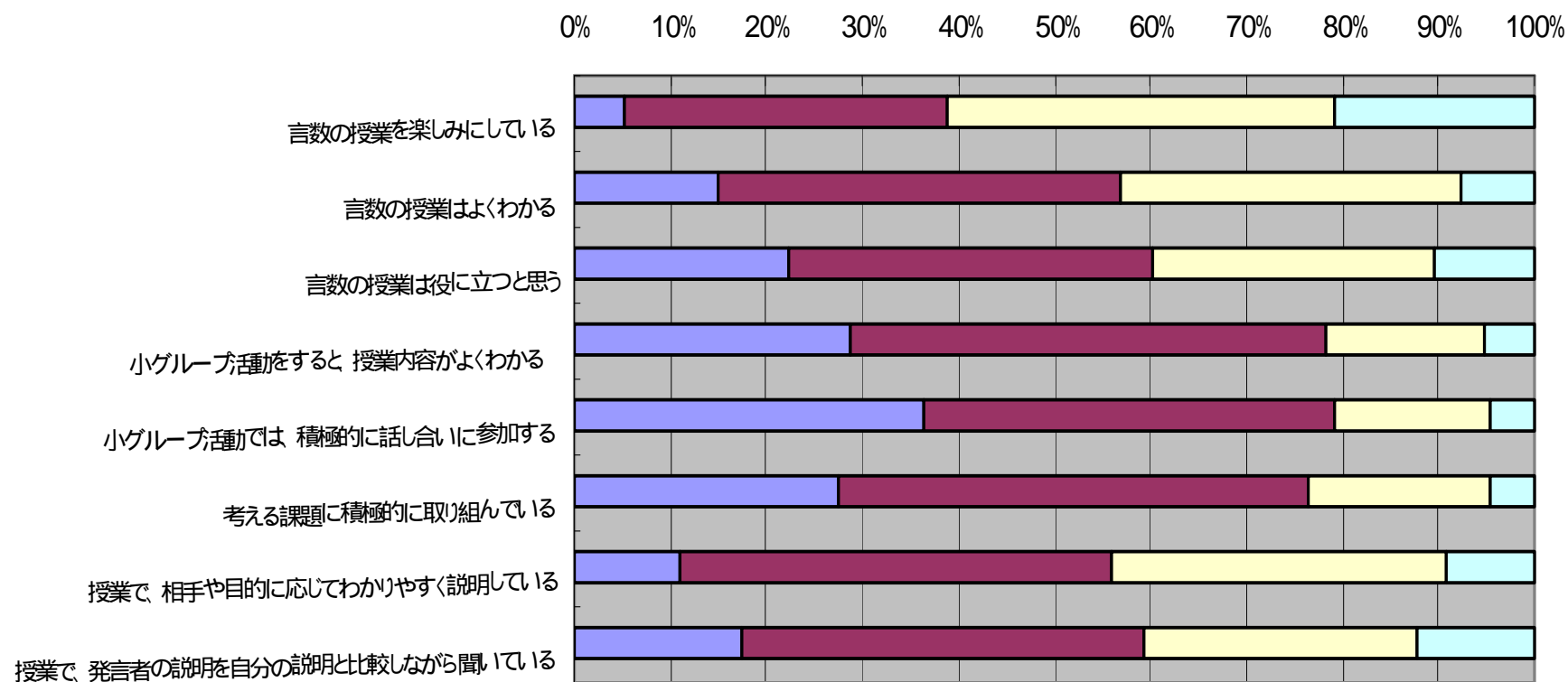
- ・年2回(6月・1月実施予定 対象 全校生徒・教員)
- ・内容 授業改善のポイントに即した調査  
単元ごとの理解度の調査
- ・複数の分析結果

多角的な見方

明確な課題の抽出

# 「言語・数理運用科」に係わる意識調査 (対象 全校生徒)

## 「言語数理運用科」に係る意識調査 全学年合計

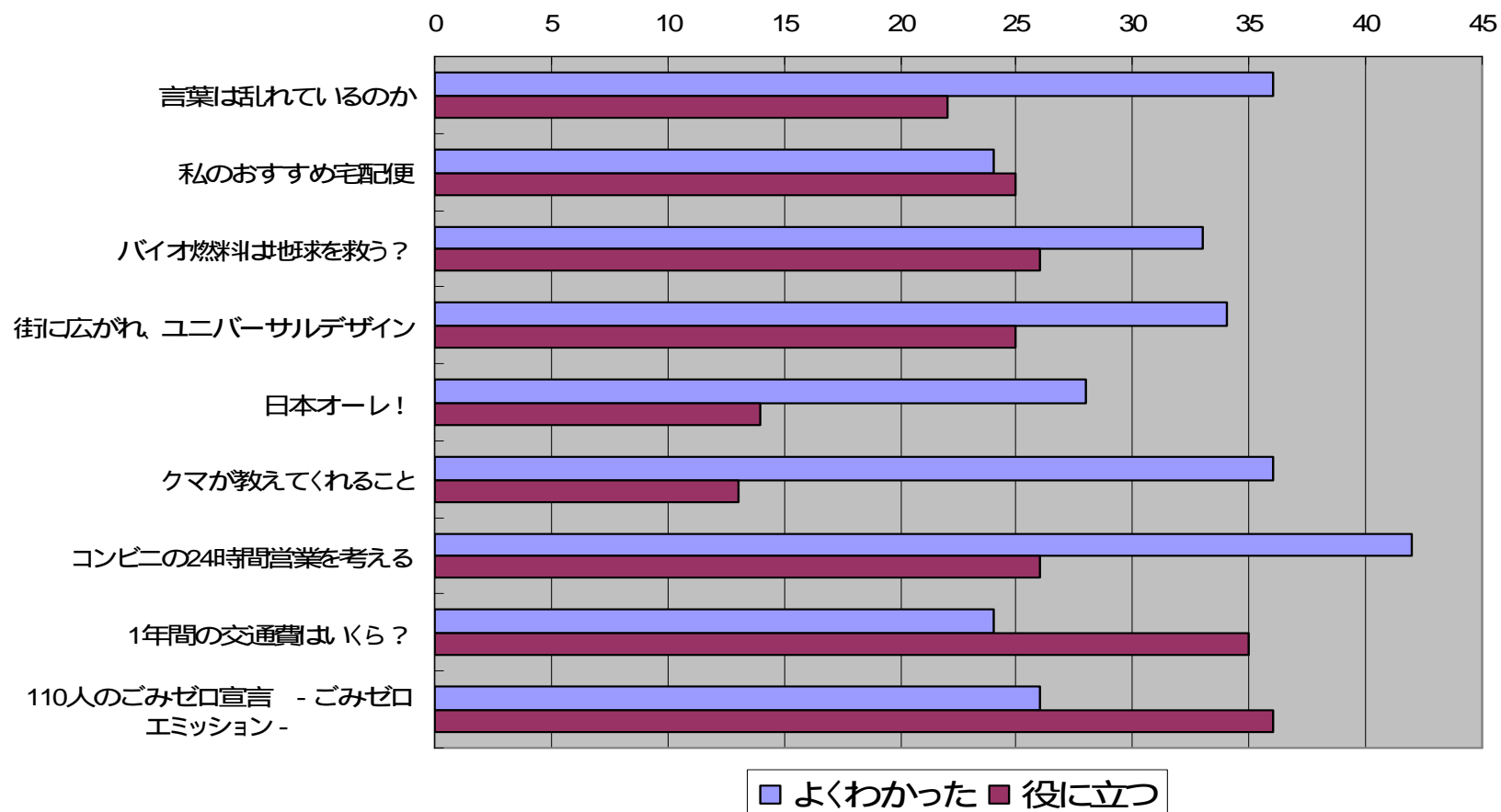


■ よくあてはまる
 ■ ややあてはまる
 ■ あまりあてはまらない
 ■ まったくあてはまらない

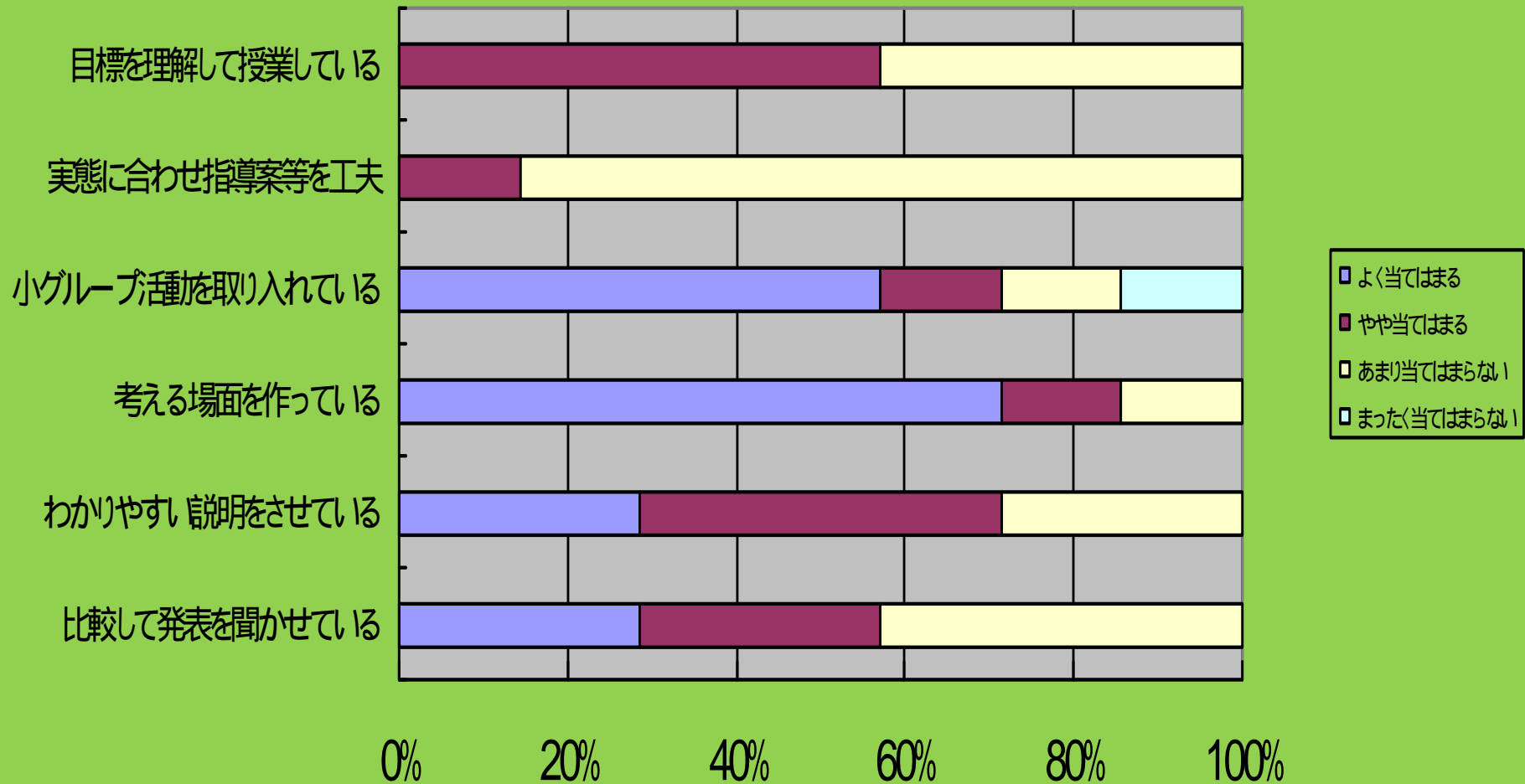


# 「言語・数理運用科」に係わる意識調査 (対象 中3生徒)

単元別「よくわかった」「役に立つ」(3年)



# 「言語・数理運用科」に係わる意識調査 (対象 教員)



# 意識調査 ～ の分析結果

## 生徒の実態

言語・数理運用科の授業を「楽しみにしている」と答えた生徒が少ない。

数理的領域の単元は「よくわかる」と答えた生徒が少ない。

## 教員の実態

実態に合わせて指導案を工夫していると答えた教員が少ない。

# 授業研究会

- ・年3回  
6月(校内授業研究会)  
10月(小中連携授業研究会)  
11月(校内授業研究会)
- ・指導主事招聘

## 実践事例レポートの作成と交流

- ・年2回担当者全員提出(8月・1月)
- ・事例集作成
- ・校内研修会で各自が実践発表・交流

# 環境整備

## 教室掲示用ポスター(話し合い・発表)

基礎学力とコミュニケーション力を付けるために  
日通中学校

小グループで

### 学び合い

#### ルール

- ① わからないことは、「わからない」と言い、教えてもらう。
- ② 「教えて」と言われたら、責任をもって教えてあげる。
- ③ 相手の話をしっかりと聴く。
- ④ 自分の思いをていねいに伝える。
- ⑤ 4人で話し合いの仕事分担をする。  
(司会・記録・用具・発表)
- ⑥ 4人で机を合わせた時、まん中の空間に物を置かない。

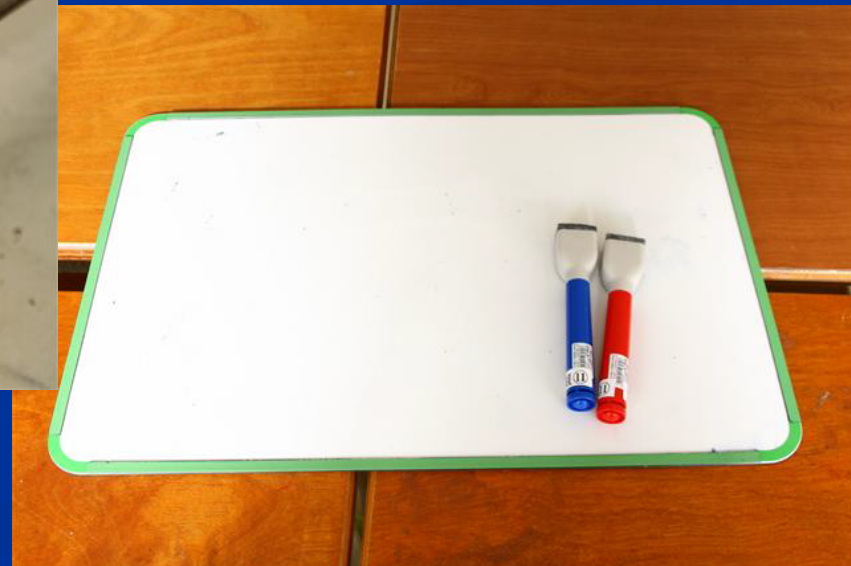
### 授業での発表の仕方

ことばの力をつけるために  
意識して取り組もう

- ① **結論先行**
  - ・聞かれたことにはっきり答える。
- ② **理由・根拠**
  - ・なぜその答えになるかを相手にわかるように説明する。
  - 「私(ほく)は～だと思えます。(です。)
  - 理由は(なぜなら) ～ だからです。」
- ③ **ナンバリング**
  - ・理由が二つ以上ある場合は整理して伝える。
  - 「理由は二つあります。一つめは～だからです。二つめは～だからです。」

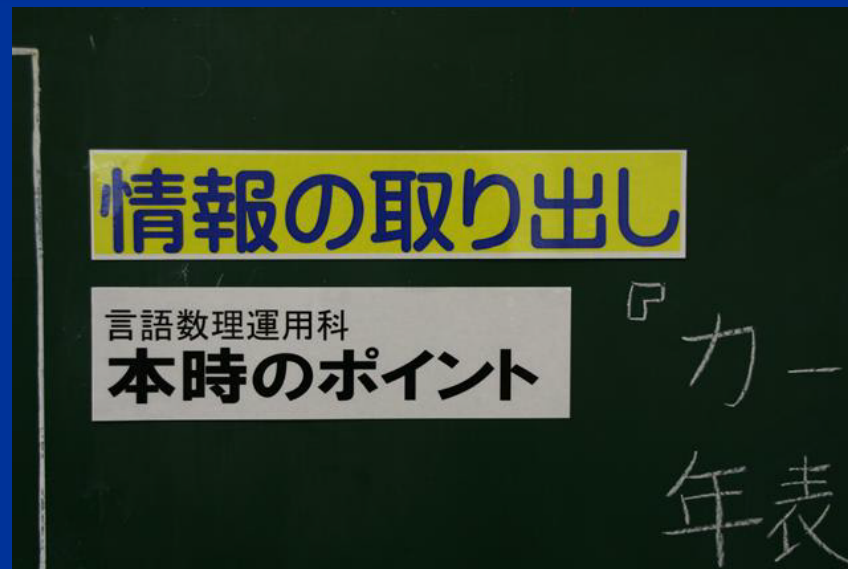
# 環境整備

小グループ活動用机いす脚カバー  
小グループ活動用小黑板



# 環境整備

言語数理運用科用授業のポイント掲示物  
言語数理運用科用授業記録



単元名	今日授業の得意事 (CPL)(★2)	今日授業の得意事 (CPL)(★2)
...	...	...
...	...	...
...	...	...
...	...	...

# 環境整備

言語数理運用科用評価入力様式  
 言語数理運用科用教員ローテーション表  
 電卓・辞書等の整備と提供

		1．言葉は乱れているのか？			2．わたしのおすすめ宅配便			3．バイオ燃料は地球を救う？			4．街に広がれ！バーカデザイン		
No.	名前	情報を取り出す能力	思考・判断する力	表現する力	情報を取り出す能力	思考・判断する力	表現する力	情報を取り出す能力	思考・判断する力	表現する力	情報を取り出す能力	思考・判断する力	表現する力
1													
2													
3													
4													
5													



# 研究授業 -1

## 3年 「お得なセットメニュー」



・導入の工夫      クイズ

# 研究授業 -2

## 3年「お得なセットメニュー」

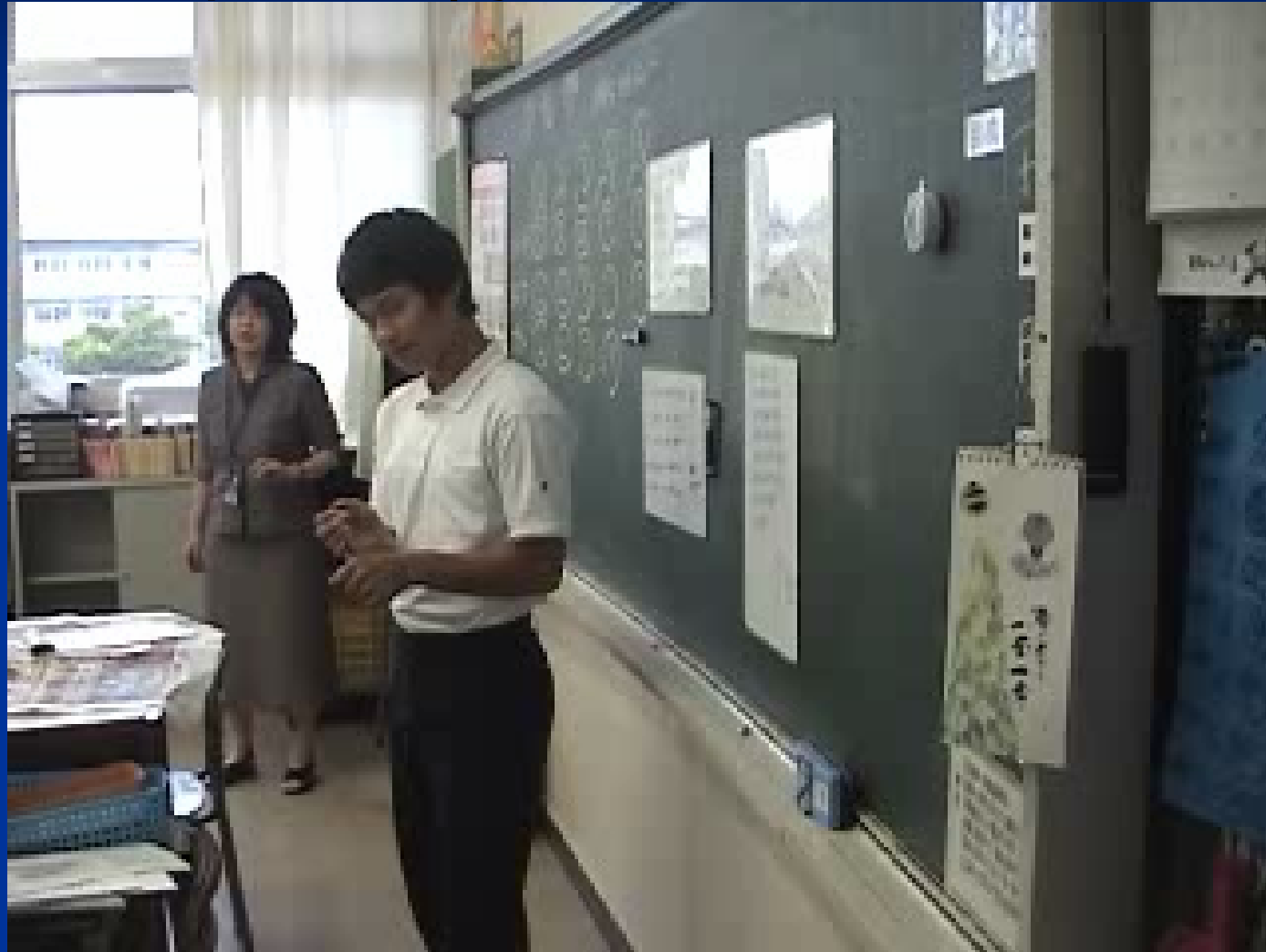
⑥ 6/20 情報 0 お得なセットメニュー

	①	②	③	④	⑤
ハンバーガー	ズ	ズ	ズ	?	?
ドリンク	L	L	?	?	?
ポテト	L	L	?	?	?

単品 2,820円

# 研究授業 -3

## 3年 「お得なセットメニュー」



・まとめと発表

ホワイトボード

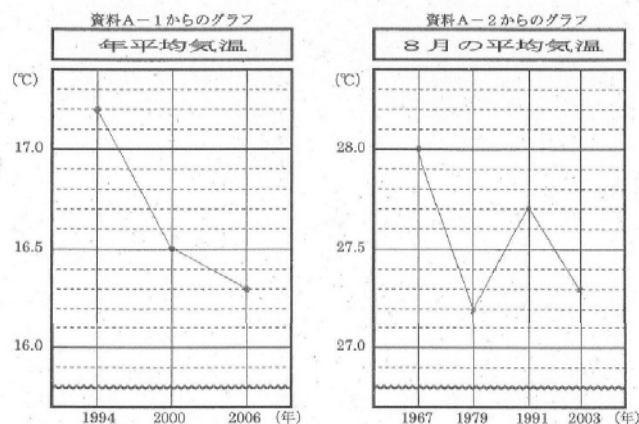
# 研究授業

## 1年「広島市の気温を考えよう」

### 6 広島市の気温から考えよう ①-A

1年 2組 51 番名前

- ① 資料A-1と資料A-2の広島市の気温変化をグラフに表し、グラフから分かることを読み取りましょう。



【気付いたこと】 ↓  
気温が年々下がっている。

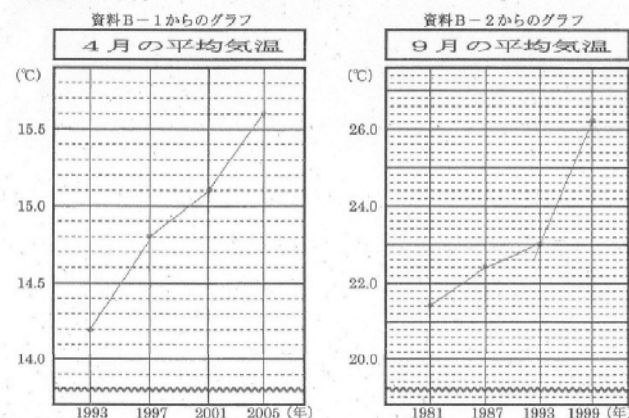
【気付いたこと】 ↓  
気温が上がりたり下がったりしている。

【2つのグラフの共通点・2つのグラフからわかること】  
どちらも気温が下がっている。

### 6 広島市の気温から考えよう ①-B

1年 2組 51 番名前

- ② 資料B-1と資料B-2の広島市の気温変化をグラフに表し、グラフから分かることを読み取りましょう。



【気付いたこと】 ↓  
上がっている。

【気付いたこと】 ↓  
気温がすこく上がっている。

【2つのグラフの共通点・2つのグラフからわかること】  
どちらも気温が急激に上がっている。

③ AのグラフとBのグラフをくらべて何がわかりますか。  
1993の4月と1999の9月の気温の差が正反対。  
毎年5月と9月の平均が上がり続けている。

・ 数理的思考の支援

ワークシートの改善

# 研究授業

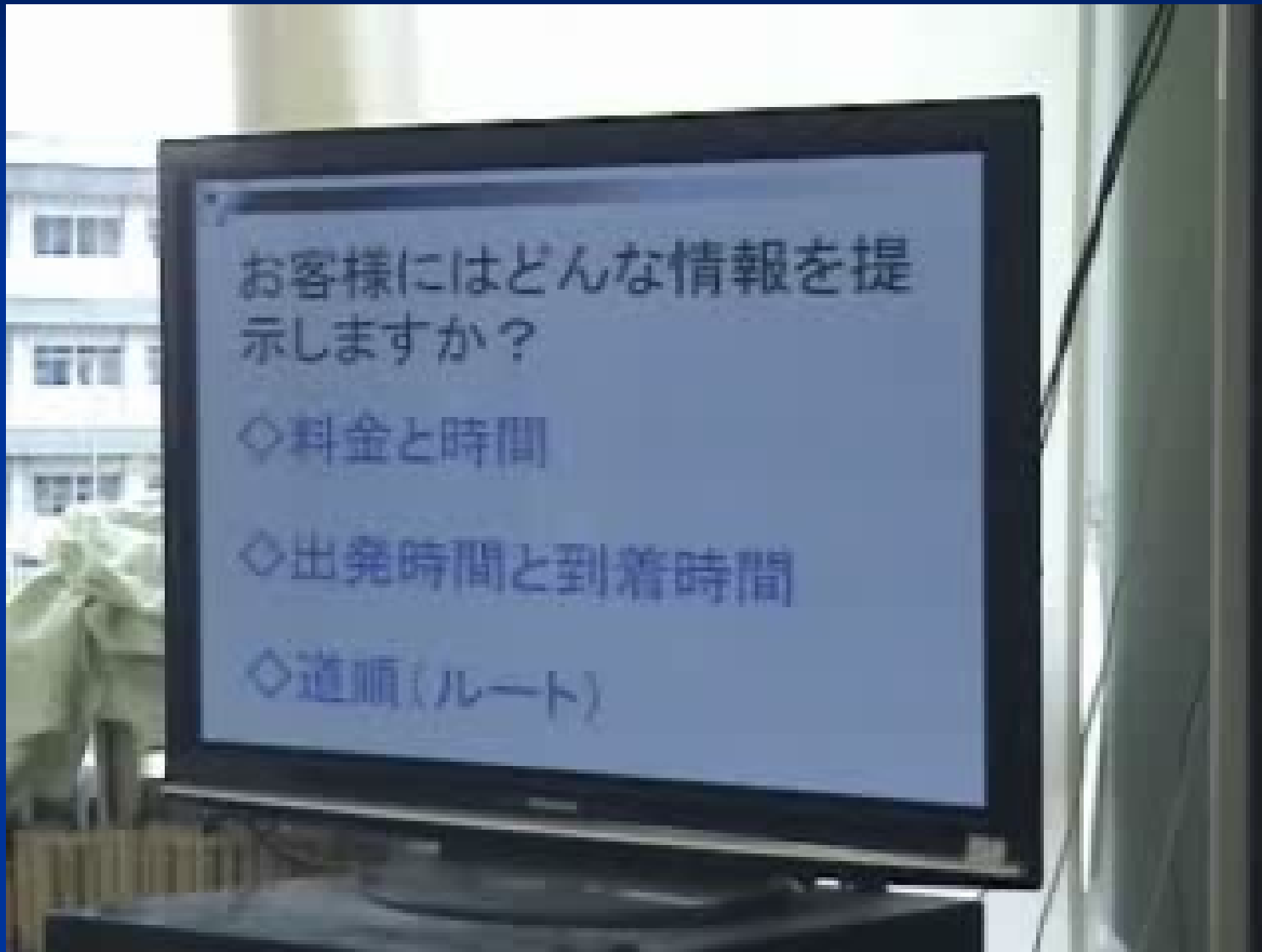
2年「クマが教えてくれたこと」



・情報の取り出しへの支援

ペアワークから小グループへ<sub>21</sub>

# パワーポイントの活用



# 研究の成果と課題

## (1) 成果

### 生徒に見られる成果

言語・数理運用科

・観点や評価基準の確認 目的意識・達成感

小グループ活動

・意欲の向上

・対話の成立 コミュニケーション力の向上

表現活動

・多様な表現に対する許容

# 研究の成果と課題

## (1) 成果

### 教員に見られる成果

- 「言語・数理運用科」に対する意識の変容
- ・つけたい力の再確認 教科の必要性
- ・課題の確認 実態に応じて工夫改善
- 研究授業・実践レポートでの交流での変容
- ・研究推進への機運の高まり



# 研究の成果と課題

## (2) 課題

### 生徒に見られる課題

- ・各教科の基礎学力 数理的運用能力
- ・説明・比較聞きの徹底

### 教員に見られる課題

- ・研究体制の構築
- ・教師の授業構成力・発問力の向上
- ・客観的な学力の分析

平成23年度

学力向上推進事業  
「授業改善推進校」  
実践発表会

中学校による実践発表  
(言語・数理運用科)

ご清聴 ありがとうございました

広島市立日浦中学校  
平成23年12月27日(火)

